

第 173 回東海高分子研究会講演会（オンライン）

東海高分子研究会では、東海地区の学生や大学・企業で高分子に携わる研究者を対象に、年間で4回の講演会を開催しております。しかしながら、COVID-19 感染拡大防止のために、4月（第171回）と6月（第172回）の講演会が中止となりました。「新しい生活様式」の実践を求められる中、東海地区の高分子研究者の活性化のためにコロナ禍の今できることとして、臨時でオンライン講演会を企画いたしました。

会員の皆様と東海高分子研究会を盛り上げていきたいと存じます。皆様のご参加をお待ちしております。

主題 = 「かたちの設計による機能性高分子材料」

＜趣旨＞ Staudinger による高分子説の提唱から今年でちょうど 100 年が経ちます。当初は存在すら疑われていた高分子ですが、現在では高分子鎖の形状や会合状態まで、精密に設計できるようになって来ました。本講演会では「かたちの設計による機能性高分子材料」と題して、当該分野でご活躍の新進気鋭の3名の先生にオンラインにてご講演いただきます。高分子鎖のトポロジーや自己組織化の制御に基づく先端材料の開発を、分子設計から機能評価まで一度に学ぶことができる貴重な機会と存じます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。なお、東海地区以外にお住まいの方や異分野の方のご参加も歓迎いたします。

主催 高分子学会東海支部 東海高分子研究会

日時 8月1日（土）13:00～16:30

会場 オンライン（Webex を使用）

プログラム < 13:00～16:30 >

13:00～13:05 開会の挨拶

13:05～14:05

講演 1 「トポロジー変換を利用した高分子合成の新展開」

（東工大物質・JST さきがけ）青木 大輔

14:15～15:15

講演 2 「高分子形状の反復操作に基づく機能物質の創製：SF 映画に触発されて」

（東大院総合文化）本多 智

15:25～16:25

講演 3 「高分子の自己組織化を利用したスマートソフトマテリアルの創製」

（関西大化学生命工）河村 暁文

16:25～16:30 閉会の挨拶

参加要項 1) 定員：なし

2) 参加費：無料

3) 申込締切：7月18日（土）

4) 申込方法：下記の登録フォームからお願いいたします。ご登録いただいた方には、講演会前日までにメールにて講演会への接続方法をお知らせいたします。

5) 幹事：高坂泰弘（信州大学）、原 光生（名古屋大学）

登録フォーム <https://forms.gle/vPqDSJSed5sZc3BY7> ※Google フォームを使用しています